２０２６年１２月期
第２四半期 決算説明会資料



2026年11月10日
株式会社ニチレイ

本日お伝えしたいこと

第2四半期実績
国内7-9月（3か月）
海外7-9月（3か月）

・売上高は、海外事業の伸長によりグループ全体で5％増収
・営業利益は、食品事業の価格改定効果の発現・海外の収益改善により
グループ全体で8億円の増益

通期計画
国内4-12月（9か月）
海外1-12月（12か月）

・売上高・営業利益ともに第1四半期に修正した通期計画から変更なし
・**当期純利益は**、政策保有株式の売却を推進し**10億円上方修正**
・システム障害による影響額を更新し、通期計画に織り込み済み
・バランスシートマネジメント強化の一環として**非中核資産の一部の売却を決定**

5つの経営論点

・4象限の成長戦略方針

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

目次

1. 2026年12月期 第2四半期実績（P.3～6）
2. 2026年12月期 通期計画（P.7～15）
3. 5つの経営論点（P.16～18）
4. Appendix（P.19～28）

注：当資料のグラフ・表などで表示されている数値は、別途断り書きがある場合を除き、金額単位表示未満は四捨五入し、一部で端数調整のため切り上げ・切り捨てを行っている。

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

1. 2026年12月期 第2四半期実績

連結業績

国内9か月変則決算

● 食品事業の改善により第2四半期単独で8億円増益

（単位：億円）

	第２四半期				第２四半期累計			
	実績	前年同期間比		営業利益率	実績	前年同期間比		営業利益率
		増減	率			増減	率	
食品	**1,074**	37	4%		**2,320**	60	3%	
低温物流	**857**	66	8%		**1,935**	219	13%	
不動産	**13**	1	6%		**26**	1	5%	
その他	**9**	△1	△12%		**20**	△4	△17%	
調整額	**△70**	△14	—		**△128**	△17	—	
売上高合計	**1,883**	88	5%		**4,174**	258	7%	
（海外売上高合計）	**538**	92	21%		**1,520**	248	20%	
食品	**51**	13	35%	4.7%	**89**	△12	△12%	3.8%
低温物流	**52**	△0	△0%	6.1%	**104**	0	0%	5.4%
不動産	**5**	1	18%	39.7%	**10**	1	9%	39.8%
その他	**△1**	△1	—	—	**△2**	△2	—	—
調整額	**△8**	△6	—	—	**△18**	△9	—	—
営業利益合計	**100**	8	8%	5.3%	**182**	△22	△11%	4.4%
経常利益	**98**	6	7%		**183**	△23	△11%	
親会社株主に帰属する中間純利益	**66**	△17	△20%		**135**	△17	△11%	

【売上高】

・主力事業の海外事業が**21%**伸長し、グループ全体で**5%増収**

【営業利益】

・食品事業の価格改定効果の発現や外部環境改善等により全体で **8億円増益**

・構造改革にかかる費用が調整額で発生

【第2四半期純利益】

・システム障害の影響等により、**17億円減益**

為替レート	26/12 2Q（1～9月）	26/3（1～9月）
米ドル／円	158.54	148.23
ユーロ／円	184.12	165.54
バーツ／円	4.89	4.48

※１月～９月までの期中平均で算出

※今期は変則決算期のため、
国内：2026年4月～12月（9か月）、
海外：2026年1月～12月（12か月）を連結対象とする。
参考：2026年3月期 期末決算説明会資料（P7）
https://www.nichirei.co.jp/sites/default/files/inline-images/ir/pdf_file/pres/260512kettsan_3.pdf

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

食品事業｜実績

国内9か月変則決算

● 第２四半期では、国内での価格改定効果の発現やタイの外部環境の改善により13億円増益

（単位：億円）

		第２四半期				第２四半期累計			
		実績	前年同期間比 増減	前年同期間比 率	営業利益率	実績	前年同期間比 増減	前年同期間比 率	営業利益率
食品	売上高合計	1,074	37	4%		2,320	60	3%	
	国内	864	9	1%		1,713	12	1%	
	家庭用冷凍食品	276	△0	△0%		550	2	0%	
	業務用冷凍食品	488	8	2%		968	3	0%	
	調理品	376	29	8%		735	42	6%	
	素材品	112	△21	△16%		234	△39	△14%	
	その他	100	2	2%		194	7	3%	
	海外　※	338	59	21%		962	124	15%	
	調整額	△128	△31	—		△354	△75	—	
	営業利益合計	51	13	35%	4.7%	89	△12	△12%	3.8%
	国内	33	6	23%	3.8%	49	△6	△11%	2.9%
	海外	20	9	92%	5.8%	41	△4	△9%	4.2%
	調整額	△2	△2	—	—	△1	△2	—	—

※本表の数字は事業内消去前の数字となり消去後の食品事業の海外売上高（P.21）は
（四半期単独）223億円、（累計） 639億円

【国内】

《売上高》

- **家庭用**：価格改定に伴う単価上昇は数量減で相殺され**前期並み**
- **業務用**：大手ユーザー向けチキン加工品の伸長は継続したが、構造改革による素材品の売上減少により**2%増収**

《営業利益》

- 価格改定効果の発現や販促費コントロールの徹底により**6億円増益**

【海外】

《売上高》

- 北米事業が好調に推移し**21%増収**

《営業利益》

- タイの輸出事業におけるドル安バーツ高や副産物相場下落の状況が緩和し**9億円増益**

増収の内訳	第２四半期 増収率	第２四半期 単価	第２四半期 数量	第２四半期累計 増収率	第２四半期累計 単価	第２四半期累計 数量
家庭用冷凍食品	△0%	9%	△9%	0%	8%	△8%
業務用冷凍食品(調理品)	8%	7%	1%	6%	6%	0%

為替レート	26/12 2Q（1～9月）	26/3（1～9月）
米ドル／円	158.54	148.23
バーツ／円	4.89	4.48

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

低温物流事業｜実績

国内9か月変則決算

- **売上高は海外事業を中心に伸長し増収、営業利益は国内事業でのシステム障害影響を海外でのM&A・新増設伸長分でカバーし全体で前期並みを確保**

（単位：億円）

		第２四半期				第２四半期累計			
		実績	前年同期間比 増減	前年同期間比 率	営業利益率	実績	前年同期間比 増減	前年同期間比 率	営業利益率
低温物流	売上高合計	**857**	66	8%		**1,935**	219	13%	
	国内事業	**529**	19	4%		**1,038**	41	4%	
	保管	**187**	7	4%		**367**	14	4%	
	輸配送	**96**	0	1%		**190**	4	2%	
	リテール	**170**	6	3%		**336**	13	4%	
	3PL	**75**	6	9%		**146**	9	7%	
	海外事業	**315**	71	29%		**879**	201	30%	
	その他・共通	**13**	△23	△65%		**18**	△23	△57%	
	営業利益合計	**52**	△0	△0%	6.1%	**104**	0	0%	5.4%
	国内事業	**46**	△2	△5%	8.6%	**85**	△5	△5%	8.2%
	海外事業	**11**	1	15%	3.4%	**30**	4	15%	3.4%
	その他・共通	**△4**	1	—	—	**△11**	1	—	—

為替レート	26/12 2Q（1～9月）	26/3（1～9月）
ユーロ／円	184.12	165.54
バーツ／円	4.89	4.48

【国内】

《売上高》

・保管・リテール・3PLが着実な需要の取り込みにより堅調に推移し、**4%増収**

《営業利益》

・システム障害影響および電力コスト上昇の影響により**2億円減益**

【海外】

《売上高》

・欧州での通関輸配送事業の伸長や、円安による為替換算影響もあり**29%増収**

《営業利益》

・欧州での通関輸配送事業の伸長に加え、ポーランドやタイで前期に新設した冷蔵倉庫の集荷が進捗したことで**1億円増益**

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

2. 2026年12月期 通期計画

2026年12月期　連結業績予想　国内9か月変則決算

- 売上高および営業利益は、年末の最需要期に向けた施策を進め、通期計画の達成を目指す
- 当期純利益は、政策保有株式の売却を推進したことで前回計画から10億円上方修正し、214億円を見込む

（単位：億円）

	通期					
	計画	前年同期間比		前回計画比		営業利益率
		増減	率	前回計画	増減	
食品	**3,501**	88	3%	**3,501**	—	
低温物流	**2,790**	289	12%	**2,790**	—	
不動産	**38**	1	2%	**38**	—	
その他	**39**	△1	△4%	**39**	—	
調整額	**△183**	△16	—	**△183**	—	
売上高合計	**6,185**	360	6%	**6,185**	—	
（海外売上高合計）	**2,049**	322	19%	**2,049**	—	
食品	**145**	△15	△9%	**145**	—	4.1%
低温物流	**166**	6	4%	**166**	—	5.9%
不動産	**15**	1	5%	**15**	—	39.5%
その他	**1**	△3	△73%	**1**	—	2.6%
調整額	**△27**	△13	—	**△27**	—	—
営業利益合計	**300**	△24	△8%	**300**	—	4.9%
経常利益	**309**	△25	△7%	**309**	—	
親会社株主に帰属する当期純利益	**214**	△17	△7%	**204**	10	
EPS（円）	**85.4**	△6.6	—	**81.4**	4.0	
EBITDA	**509**	5	1%	**509**	—	
ROIC（%）	**5.3%**	△1.1pt	—	**5.1%**	0.2pt	
ROE（%）	**7.4%**	△1.2pt	—	**7.0%**	0.4pt	

想定為替レート	26/12通期	前回想定からの増減	26/3通期
米ドル／円	159.00	—	149.71
ユーロ／円	184.00	—	169.00
バーツ／円	4.70	—	4.56

※１月～12月までの期中平均で算出

システム障害によるマイナス影響（単位：億円）
（）内は前回想定からの増減

	グループ合計	持株	食品事業	低温物流事業
売上高	**△40** （＋10）	—	△10 （＋10）	△30
営業利益	**△9** （△1）	△2 ※	△3 （△1）	△4
特別損益	**△16** （△6）	△16 ※ （△6）	—	—

※システム障害 対応費用

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

食品事業｜2026年12月期 業績予想　国内9か月変則決算

● 価格改定効果の刈取りと最需要期への対応により、営業利益計画145億円を目指す

（単位：億円）

		通期					
		計画	前年同期間比		前回計画比		営業利益率
			増減	率	前回計画	増減	
食品	売上高合計	**3,501**	88	3%	3,501	―	
	国内	**2,724**	58	2%	2,724	―	
	家庭用冷凍食品	**840**	△12	△1%	840	―	
	業務用冷凍食品	**1,603**	66	4%	1,603	―	
	調理品	**1,150**	90	8%	1,150	―	
	素材品	**453**	△24	△5%	453	―	
	その他	**281**	4	1%	281	―	
	海外　※	**1,292**	160	14%	1,292	―	
	調整額	**△515**	△130	―	△515	―	
	営業利益合計	**145**	△15	△9%	145	―	4.1%
	国内	**96**	△7	△7%	96	―	3.5%
	海外	**50**	△6	△11%	50	―	3.9%
	調整額	**△1**	△2	―	△1	―	―

※本表の数字は事業内消去前の数字となり消去後の食品事業の海外売上高（P.21）は864億円

増収の内訳	通期計画		
	増収率	単価	数量
家庭用冷凍食品	0%	9%	△9%
業務用冷凍食品(調理品)	8%	6%	2%

想定為替レート	26/12通期	26/3通期
米ドル／円	159.00	149.71
バーツ／円	4.70	4.56

※26/12通期において前回想定からの変更は無し

【国内】

《売上高》

・**家庭用**：価格改定に伴う単価上昇が数量減の影響で相殺され**前期並み**

・**業務用**：大手ユーザー向けチキン商材の販売が引き続き好調に推移し**4%増収**

《営業利益》

・価格改定後の数量減影響の顕在化もあり**7%減益**

【海外】

《売上高》

・北米事業のアジアン冷食の拡大や水産品の販売好調の影響で**14%増収**

《営業利益》

・北米事業は引き続き増益を見込むが、第１四半期に拡大したタイ事業の減益影響をカバーしきれず**11%減益**

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

食品事業｜2026年12月期 営業利益の増減

国内9か月変則決算

（単位：億円）

	第1四半期実績	第2四半期実績	第3四半期見込	通期	前回通期計画比
前期 営業利益	**63**	**38**	**59**	**160**	―
増益要因	**13**	**41**	**52**	**106**	**△20**
増収効果	△3	2	4	**3**	△17
価格改定効果	16	39	48	**103**	△3
減益要因	**△38**	**△28**	**△55**	**△121**	**20**
為替影響による原材料・仕入コストの増減	△3	△1	△3	**△7**	―
原材料・仕入コストの増減（為替影響除く）	△10	△14	△17	**△41**	4
海外関係会社の業績影響額	△12	8	△2	**△6**	―
その他（※1）	△1	1	△3	**△3**	1
中東情勢影響	△2	△14	△19	**△35**	―
諸経費の増減	△10	△5	△11	**△26**	―
システム障害影響	―	△3	―	**△3**	△1
実現リスク（※2）	―	―	―	―	15
当期 営業利益	**38**	**51**	**56**	**145**	―

主な内容

- **増収効果　＋3億円（計画比△17億円）**
  ・生活者の節約志向の高まりにより価格改定後の数量減リスクが顕在化。新商品投入分が増収。

- **価格改定効果　＋103億円（計画比△3億円）**
  ・一部で交渉中も残るが概ね計画通りに改定済

- **海外関係会社の業績影響額　△6億円**
  ・タイチキン事業の改善により計画並みに進捗中

- **中東情勢影響　△35億円**
  ・包材価格や電力コストなどが高騰するも想定並み

- **システム障害影響　△3億円（計画比△1億円）**
  ・商品出荷停止による影響

※1：国内外に関係なく棚卸未実現利益の調整を含む　※2：増収効果、価格改定効果に関し、前回通期計画比で修正を加えた改定額の刈り取りに関するリスク

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

食品事業｜2026年12月期 状況変化の補足

国内9か月変則決算

- 国内では、価格改定後の数量減の課題を各種施策で打ち返す
- 海外では、タイの外部環境が当初想定通りの改善を見通す

国内

想定外の数量減となる商品カテゴリーが発生

2Q累計時点の＜数量の前期比＞

	チキン加工品	農産加工品
家庭用	△5%	△3%
業務用	＋7%	△5%

- 収益性を確保しながら数量伸長を実現させる

第３四半期での注力事項

1．TVCMと連動した売場提案によるプロモーション強化
- 10月～11月を強化月間として実施
- 期待効果　店頭販売個数（通常比）＋20～30%

2．価値と適正価格を両立させた規格変更で店頭回転率を向上
- 実績例「今川焼」：
  8月実施の価格改定（量目変更）により改定前に比べ
  1個あたり店頭販売単価△5%、数量（回転）＋15%

3．秋の新商品＆リニューアル品 91品の投入効果の刈り取り

来期以降へ向けた注力事項

生活者視点をとらえた
価格帯別の商品施策を強化

High	高付加価値品（品位・機能性）
Middle	主力定番品（特から、本格炒め炒飯など）
Low	価格対応型商品

海外 ー タイ

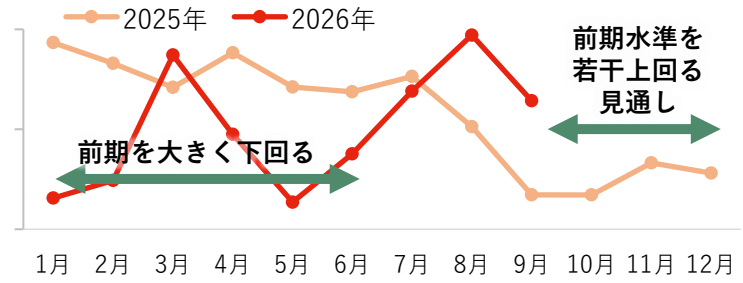
- 外部環境による副産物相場のボラティリティ低減策「副産物の価値化」が実を結び始める
  - ペットフードの原料化を推進
  - 未商品化部位の商品化と旧畜産事業の販売チャネルでの商談成立（食品事業統合効果）

副産物の中で付加価値化する重量割合の伸び率（2026年計画）

前期比 ＋20%

- タイ国内の副産物の相場状況は改善

当社の販売単価の推移（バーツ／Kg）のイメージ



- ドルバーツ状況が好転、前期比で好環境が継続(P.22)

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

低温物流事業｜2026年12月期 業績予想　国内9か月変則決算

● 最需要期での着実な取り込みとサーチャージ収受により、営業利益166億円達成を見込む

（単位：億円）

		通期					
		計画	前年同期間比		前回計画比		営業利益率
			増減	率	前回計画	増減	
低温物流	売上高合計	**2,790**	289	12%	2,790	―	
	国内事業	**1,590**	71	5%	1,590	―	
	保管	**568**	29	5%	568	―	
	輸配送	**293**	15	5%	293	―	
	リテール	**506**	13	3%	506	―	
	3PL	**223**	13	6%	223	―	
	海外事業	**1,148**	222	24%	1,148	―	
	その他・共通	**52**	△4	△8%	52	―	
	営業利益合計	**166**	6	4%	166	―	5.9%
	国内事業	**149**	3	2%	149	―	9.4%
	海外事業	**37**	7	22%	37	―	3.2%
	その他・共通	**△20**	△3	―	△20	―	―

想定為替レート	26/12通期※	26/3通期
ユーロ／円	184.00	169.00
バーツ／円	4.70	4.56

※26/12通期において前回想定からの変更は無し

【国内】

《売上高》

・各セグメントで最需要期に集荷を着実に進めることで**5%増収**

《営業利益》

・システム障害や電力コスト高騰影響を、最需要期での集荷拡大やサーチャージ収受などで吸収し**2%増益**

【海外】

《売上高》

・欧州の通関輸配送事業の伸長や、円安による為替換算影響もあり**24%増収**

《営業利益》

・年末に向け集荷獲得に注力し**22%増益**

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

低温物流事業｜2026年12月期 営業利益の増減

国内9か月変則決算

（単位：億円）

	第1四半期実績	第2四半期実績	第3四半期見込	通期	前回通期計画比
前期 営業利益	**51**	**52**	**60**	**160**	—
増益要因	**7**	**7**	**15**	**29**	—
国内事業の増収効果	2	3	5	10	—
適正料金収受	2	3	7	12	—
海外	3	1	3	7	—
減益要因	**△7**	**△7**	**△9**	**△23**	—
中東情勢影響	△1	△1	△1	△3	—
システム障害影響	—	△4	—	△4	—
コスト増（外部委託費）	△3	△1	△5	△9	—
コスト増（エネルギー）	△1	△1	△1	△3	—
その他	△2	0	△2	△4	—
当期 営業利益	**51**	**52**	**66**	**166**	—

主な内容

- **適正料金収受　＋12億円**
  ・サーチャージ収受の期ズレ影響は第3四半期で吸収

- **海外　+7億円**
  ・ポーランド・タイで前期に新設した冷蔵倉庫での物量拡大や、マレーシア・インドネシアでの買収効果発現で伸長

- **中東情勢影響　△3億円**
  ・国内事業における電力コストの上昇

- **システム障害影響　△4億円**
  ・冷蔵倉庫の入出庫業務停止による影響額

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

低温物流事業｜ 海外事業成長戦略

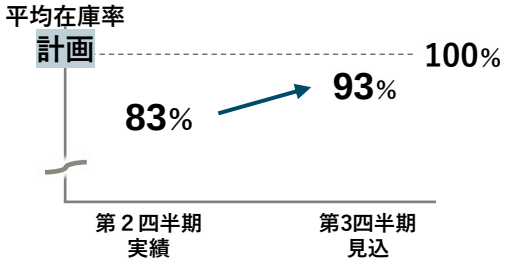
- 新設倉庫やM&A後の稼働を高める施策により、海外事業の成長を加速させる

	短期	中長期
	営業強化による物量拡大	安定的に物量を確保する仕組み構築

欧州

ポーランド

・需要増が見込める商材の集荷を強化

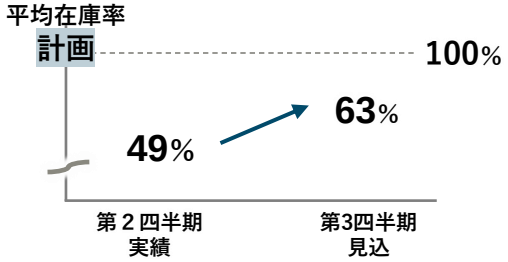


- 保管を軸に周辺機能を拡充することで、安定的な集荷を実現
- 欧州事業を一体で捉え、機能強化と拠点間連携を推進

ASEAN

マレーシア

・既存顧客のニーズ深堀による集荷増

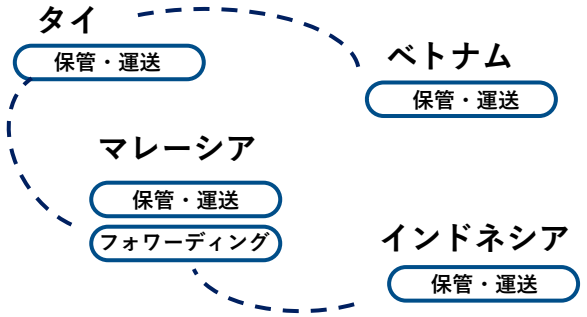


インドネシア

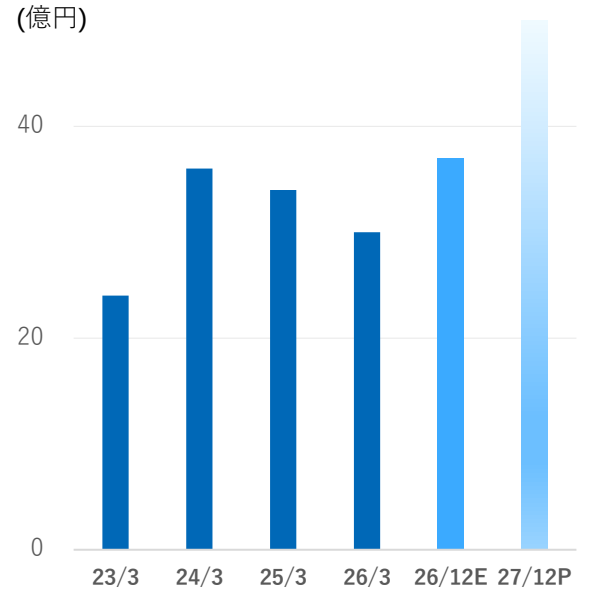
- 既存顧客の需要増および新規拡大

第３四半期では概ね計画通り推移

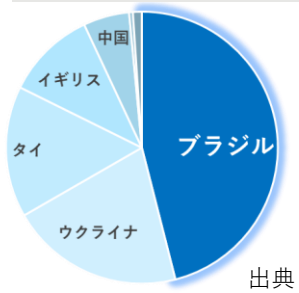
- 各国での事業基盤を確立
- 機能の充実を通した基盤強化と拠点間連携により、域内一体運営・クロスボーダー輸送へ展開



海外事業 営業利益 推移



EU鶏肉輸入量（2026年1～6月）



EU監査結果を受け、ブラジル産チキンの輸入再開を期待

出典：eurostat

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

資本コストや株価を意識した経営

- **資本コストや株価を意識した経営に向け、バランスシートマネジメントの強化を推進**
- **資本効率向上のため、保有する固定資産の一部を売却する**

対象資産	✓**非中核資産の一部の売却を決定** ✓物件の収益性、時価評価額、売却可能性などを勘案し対象を抽出 ✓売却の規模は**300億円以上**を想定
概要	✓具体的な売却先、売却金額、売却時期については未定 ✓**2027年度以降の売却を進める** ✓固定資産売却の詳細や業績への影響については確定次第の開示とする

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

3. 5つの経営論点

新社長として向き合う経営の重要論点

26年3月期 期末決算説明会資料再掲

- 新社長として「5つの経営論点」に向き合うことで株主価値の最大化を目指す
- 四半期決算の場などを活用して資本市場との対話を行い、年明けを目途に論点に対する回答を提示

#	経営論点	詳細
1	最上位経営目標の再定義	• N-FIT2035で掲げる目標の実現に向けて、何を最上位KPIに位置付けるか
2	事業ポートフォリオ戦略の構築	• グループの企業価値最大化及び成長加速に向けて、従来の加工食品・低温物流事業へのリソース均等配分は最適か • 両事業のポートフォリオ上の役割をどのように定義するか
3	成長ドライバーの特定	• どの市場（地域・カテゴリ）を次なる成長ドライバーと位置付けるか
4	戦い方の転換	• 従来のオーガニック中心の成長戦略をどのように転換すべきか
5	磨くべき強みと提供価値	• 持続的成長実現のために、当社が磨くべきコア・ケイパビリティと顧客への提供価値は何か

本日のご報告

5月	8月	11月	27年2月
FY25通期決算	FY26 第1四半期決算	**FY26 第2四半期決算（本日）**	FY26通期決算
経営論点の提示	資本市場との対話を通じて、経営論点への回答を磨きこみ		経営論点への回答

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

N-FIT2035実現に向けた成長戦略方針

- **4象限ごとに戦う市場を定め、自社の競争優位性を活かして企業価値向上を実現**

論点②ポートフォリオ	論点③④戦う市場と競争優位性
国内食品 **収益基盤強化**	業界リーダーとしての**商品開発力とブランド力**を活かせる商品カテゴリへの集中とあわせ、**成長性・収益性の低い製品カテゴリからの撤退**を通じて、収益基盤を強化
海外食品 **北米市場の強化**	**生販一体モデル**の展開による北米既存事業の収益改善に加え、**隣接するフードカテゴリ・チャネル**に事業領域を拡張。事業ポートフォリオ入替により**北米市場**でのプレゼンスを強化
国内物流 **プラットフォーム強化・展開**	顧客の経営課題解決に貢献する**付加価値サービス**の展開、**冷食プラットフォーム**強化とSCM機能の高度化により、**規模拡大と資本効率改善**を両立
海外物流 **事業基盤の確立とグループ連携強化**	欧州は**グループ一体運営**で拠点間連携やクロスセルを強化、ASEANは各国の**事業基盤の確立**と域内・域外連携により収益性・資本効率を向上

期末決算までの残論点

- ポートフォリオ上の役割の明確化
- 資本投下の方針
- 各事業戦略の具体化
- 積極的な資本投下に向けた、ガバナンス・投資規律の強化方針

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

4. Appendix

貸借対照表の増減要因

（単位：億円）

	2026年3月期 期末	2026年12月期 第２四半期	増減	
資産の部				
流動資産	2,301	2,524	223	①
固定資産	3,271	3,382	111	②
資産合計	5,572	5,906	334	
流動負債	1,493	1,759	266	③
固定負債	1,035	1,077	42	④
負債合計	2,528	2,837	309	
純資産合計	3,044	3,070	25	
（うち自己資本）	2,863	2,864	1	
有利子負債	1,248	1,552	304	
（うちリース債務除く）	1,108	1,421	313	

	2026年3月期 第２四半期累計	2026年12月期 第２四半期累計	増減	
設備投資額	164	212	47	⑤
（うちリース資産除く）	144	202	59	
減価償却費	122	141	18	
（うちリース資産除く）	104	124	20	

(注)今期は変則決算期に伴い、2026年3月期についても国内4月～9月（6か月）、海外1月～9月（9か月）の実績数値を使用

【主な増減要因】

①現金及び預金　＋121億円

②無形固定資産　+79億円（うち、のれん　63億円）

③短期借入金等の有利子負債　＋244億円

④長期借入金　＋68億円

【2026年度の設備投資の主な実績】

⑤レクサム冷蔵倉庫増設（イギリス）35億円



レクサム物流センター増設後の外観
（左：増設棟、右：既存棟）

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

食品事業｜海外事業の実績と計画

【集計期間】2026年3月期：2025年1月～12月、2026年12月期：2026年1月～12月

海外売上高実績と計画

（単位：億円）

		2026年12月期																	
		第１四半期（1～3月）			第１四半期（4～6月）			第２四半期（7～9月）			第２四半期累計			第３四半期（10～12月）			通期		
		実績	前期比		実績	前期比		実績	前期比		実績	前期比		計画	前期比		計画	前期比	
			増減	率		増減	率		増減	率		増減	率		増減	率		増減	率
売上高	北米	114	8	8%	109	12	12%	119	6	5%	342	26	8%	118	11	10%	460	37	9%
	GFPTニチレイ	66	△4	△5%	66	2	3%	70	13	22%	202	11	6%	71	5	8%	273	17	6%
	その他	28	4	19%	33	2	6%	34	4	15%	94	11	13%	37	2	5%	131	12	10%
	合計	**208**	**9**	**5%**	**208**	**16**	**8%**	**223**	**23**	**11%**	**639**	**48**	**8%**	**225**	**18**	**9%**	**864**	**66**	**8%**

※北米にはイノバジアン事業の他、北米で展開する全ての食品事業の数字を含める
※本表の数字は地域間消去後の数字となり「エリア・セグメント別売上高・営業利益」で開示する数字と異なる
※今期の第１四半期（４～６月）以降より、日本から海外への輸出売上高も含めた数字を海外売上高として開示している

イノバジアン事業 売上高・営業利益

		2026年12月期																	
		第１四半期（1～3月）			第１四半期（4～6月）			第２四半期（7～9月）			第２四半期累計			第３四半期（10～12月）			通期		
		実績	前期比		実績	前期比		実績	前期比		実績	前期比		計画	前期比		計画	前期比	
			増減	率		増減	率		増減	率		増減	率		増減	率		増減	率
売上高	連結通貨（億円）	99	△5	△5%	90	3	4%	102	9	9%	291	7	3%	106	16	17%	397	23	6%
	現地通貨（百万USD）	63	△5	△7%	56	△4	△6%	64	1	1%	184	△8	△4%	66	8	13%	249	△0	△0%
営業利益	連結通貨（億円）	7	3	79%	4	2	176%	5	0	10%	16	6	59%	5	0	8%	21	6	42%
	現地通貨（百万USD）	4.4	1.9	74%	2.3	1.3	137%	3.3	0.1	2%	10.0	3.3	48%	3.3	0.1	3%	13.3	3.3	34%
営業利益率（連結通貨）		6.9%			4.1%			5.2%			5.4%			5.0%			5.3%		
為替レート（米ドル／円）											158.54						159.00		

※本表の数字は地域間消去後の数字となり「エリア・セグメント別売上高／国内外別営業利益」で開示する数字と異なる

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

食品事業｜補足情報

SCI 家庭用調理冷凍食品 100人当たり購入金額の前年同四半期比

市場	26/3期１Q	26/3期２Q	26/3期３Q	26/3期４Q	26/3期累計	26/12期１Q	26/12期２Q
全体	106%	103%	104%	101%	104%	102%	101%
畜肉フライ	104%	104%	101%	100%	102%	98%	101%
ピラフご飯類	116%	109%	108%	101%	109%	96%	92%
おにぎり	105%	102%	104%	106%	104%	104%	102%
スナック類	109%	98%	100%	97%	101%	95%	101%
ハンバーグ	99%	96%	97%	97%	97%	96%	97%

出典：インテージSCI（冷凍調理　100人当たり購入金額の前年四半期比の推移（70代まで））。購入ルート＝生協店舗・店舗以外を含む。（宅配等含む）

2026年秋季の新商品・リニューアル商品

リリース：
https://www.nichireifoods.co.jp/news/2026/info_id1000092/



「本格炒め炒飯®」 &「特から®」
（トレイ入り）



ニチレイ 鶏から

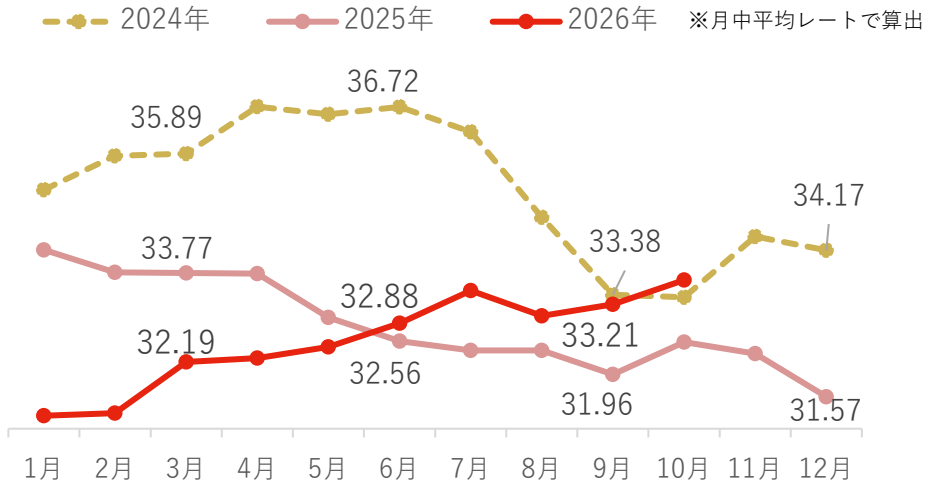


麺と米 ぶっかけうどん＆カツ丼
※新シリーズのワンプレート商品


アマニ鶏のチキンカツ


えびごろっと青菜かき揚げ50

ドルバーツ推移



© Nichirei Corporation. All rights reserved.

低温物流事業｜海外事業の実績と計画

【集計期間】2026年3月期：2025年1月～12月、2026年12月期：2026年1月～12月

海外売上高

（単位：億円）

		2026年12月期															
		第１四半期（1～3月）			第１四半期（4～6月）			第２四半期（7～9月）			第２四半期累計			第３四半期（10～12月）			通期		
		実績	前期比		実績	前期比		実績	前期比		実績	前期比		計画	前期比		計画	前期比	
			増減	率		増減	率		増減	率		増減	率		増減	率		増減	率
売上高	欧州	239	52	28%	264	57	27%	274	54	25%	777	163	27%	226	5	2%	1,003	168	20%
	東アジア	12	0	3%	15	1	11%	16	1	6%	44	3	7%	14	△1	△8%	57	1	2%
	東南アジア	15	8	119%	18	12	191%	25	16	167%	58	35	159%	30	18	149%	88	53	151%
	合計	**267**	**61**	**29%**	**297**	**70**	**31%**	**315**	**71**	**29%**	**879**	**201**	**30%**	**269**	**21**	**8%**	**1,148**	**222**	**24%**

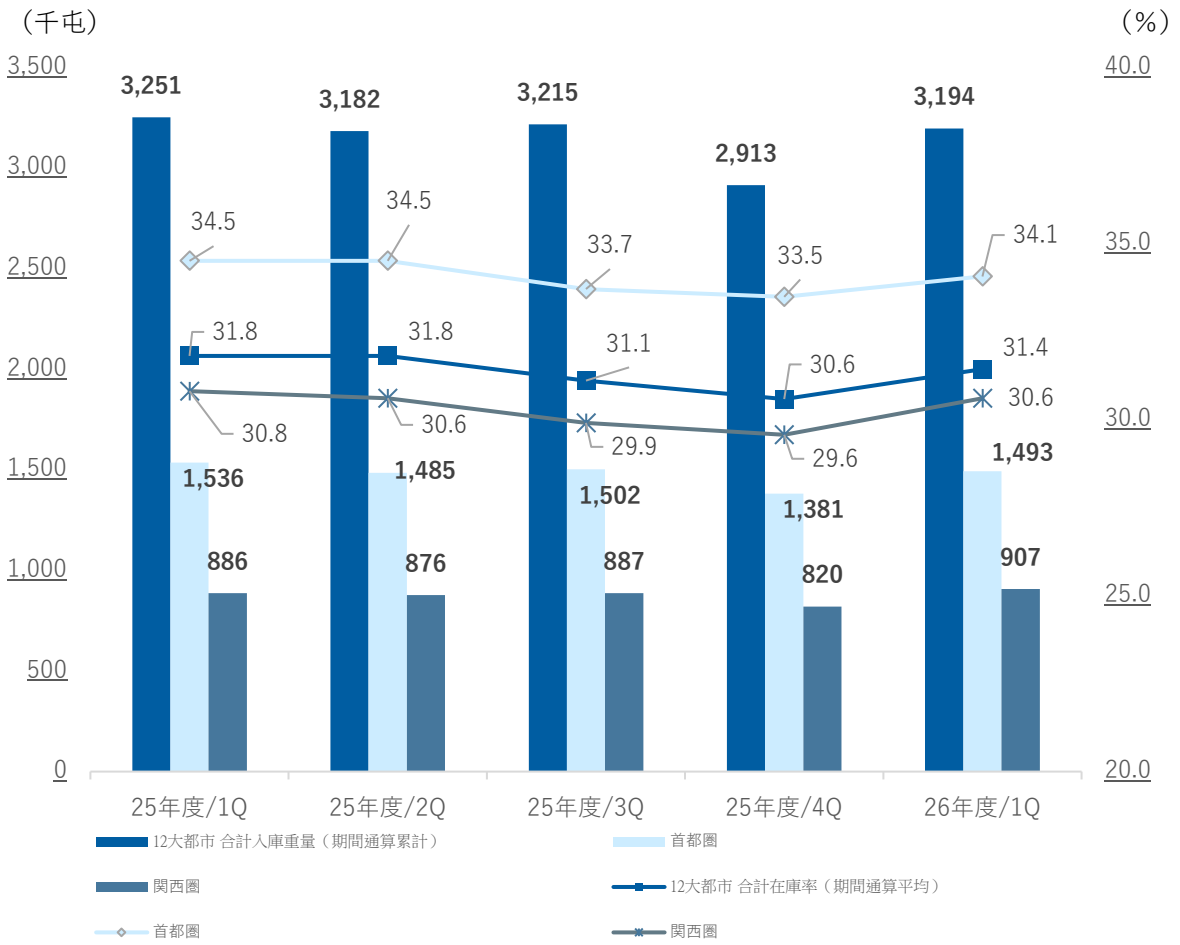
欧州売上高

		2026年12月期																	
		第１四半期（1～3月）			第１四半期（4～6月）			第２四半期（7～9月）			第２四半期累計			第３四半期（10～12月）			通期		
		実績	前期比		実績	前期比		実績	前期比		実績	前期比		計画	前期比		計画	前期比	
			増減	率		増減	率		増減	率		増減	率		増減	率		増減	率
連結通貨（億円）	保管	99	22	29%	109	27	33%	109	19	21%	317	68	27%	97	7	7%	414	75	22%
	通関・輸配送	139	29	26%	156	31	24%	165	35	27%	461	95	26%	128	△2	△1%	589	93	19%
	合計	**239**	**52**	**28%**	**264**	**57**	**27%**	**274**	**54**	**25%**	**777**	**163**	**27%**	**226**	**5**	**2%**	**1,003**	**168**	**20%**
現地通貨（百万ユーロ）	保管	54	6	12%	59	9	18%	59	7	13%	172	22	15%	53	2	5%	225	24	12%
	通関・輸配送	76	7	10%	84	8	10%	90	15	19%	250	29	13%	70	△3	△4%	320	27	9%
	合計	**130**	**13**	**11%**	**143**	**17**	**13%**	**149**	**21**	**17%**	**422**	**51**	**14%**	**123**	**△0**	**△0%**	**545**	**51**	**10%**

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

低温物流事業｜補足情報

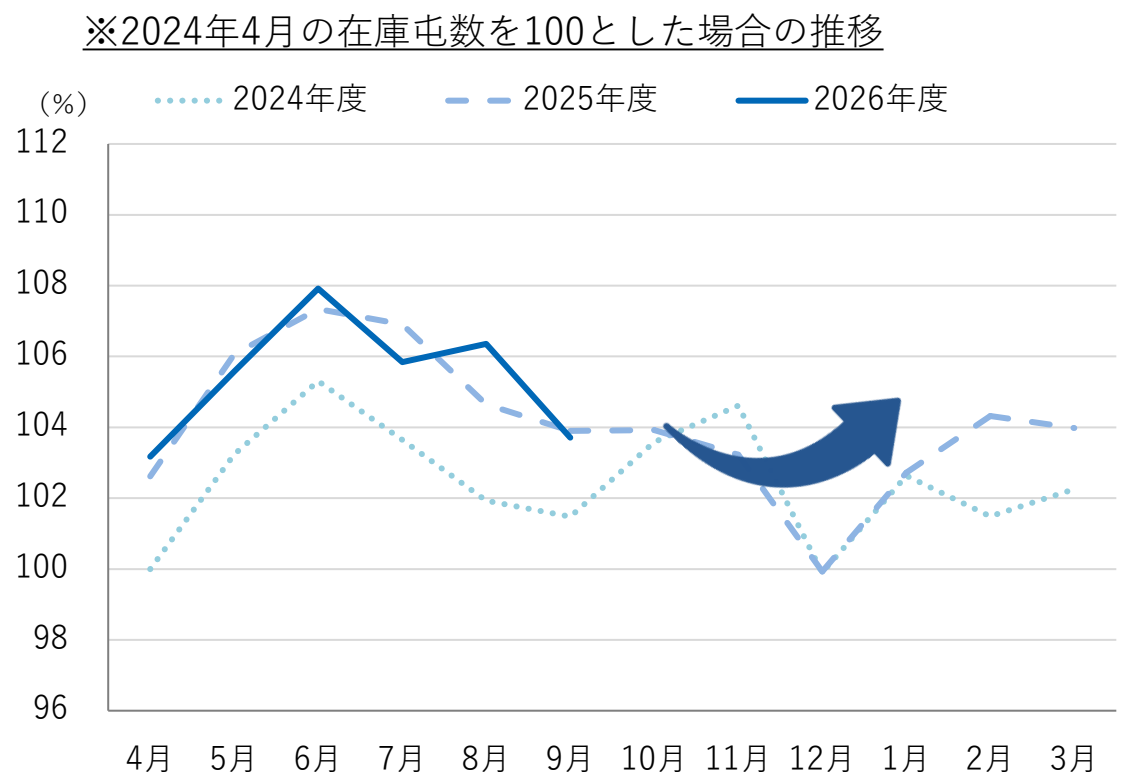
業界の冷蔵倉庫稼働状況



出典：一般社団法人 日本冷蔵倉庫協会「主要12都市受寄物庫腹利用状況一覧表」を当社で加工

(注)26年度の第2四半期については、会員企業のシステム障害の影響によりデータ非反映

当社の１２大都市 在庫屯数推移



© Nichirei Corporation. All rights reserved.

2026年12月期年間業績・計画一覧

（単位：億円）

	第１四半期			第２四半期			第３四半期			通期		
	実績	前期比		実績	前期比		計画	前期比		計画	前期比	
		増減	率		増減	率		増減	率		増減	率
食品	**1,247**	23	2%	**1,074**	37	4%	**1,181**	28	2%	**3,501**	88	3%
国内	**848**	3	0%	**864**	9	1%	**1,011**	46	5%	**2,724**	58	2%
家庭用冷凍食品	**274**	3	1%	**276**	△ 0	△ 0%	**290**	△14	△5%	**840**	△12	△1%
業務用冷凍食品	**480**	△5	△1%	**488**	8	2%	**635**	63	11%	**1,603**	66	4%
調理品	**359**	13	4%	**376**	29	8%	**415**	48	13%	**1,150**	90	8%
素材品	**121**	△18	△13%	**112**	△ 21	△ 16%	**219**	15	7%	**453**	△24	△5%
その他	**95**	5	5%	**100**	2	2%	**87**	△3	△3%	**281**	4	1%
海外	**624**	65	12%	**338**	59	21%	**330**	36	12%	**1,292**	160	14%
調整額	**△225**	△45	―	**△128**	△ 31	―	**△161**	△54	―	**△515**	△130	―
低温物流	**1,078**	152	16%	**857**	66	8%	**855**	71	9%	**2,790**	289	12%
国内事業	**509**	22	4%	**529**	19	4%	**552**	30	6%	**1,590**	71	5%
保管	**179**	7	4%	**187**	7	4%	**201**	15	8%	**568**	29	5%
輸配送	**94**	4	4%	**96**	0	1%	**103**	11	12%	**293**	15	5%
リテール	**166**	7	5%	**170**	6	3%	**170**	0	0%	**506**	13	3%
3PL	**71**	3	5%	**75**	6	9%	**77**	4	6%	**223**	13	6%
海外事業	**564**	131	30%	**315**	71	29%	**269**	21	9%	**1,148**	222	24%
その他・共通	**5**	△0	△1%	**13**	△23	△65%	**34**	19	124%	**52**	△4	△8%
不動産	**13**	1	4%	**13**	1	6%	**12**	△0	△4%	**38**	1	2%
その他	**11**	△3	△20%	**9**	△1	△12%	**19**	3	16%	**39**	△1	△4%
調整額	**△58**	△3	―	**△70**	△14	―	**△55**	1	―	**△183**	△16	―
売上高合計	**2,290**	170	8%	**1,883**	88	5%	**2,011**	102	5%	**6,185**	360	6%
（海外売上高合計）	**982**	156	19%	**538**	92	21%	**529**	73	16%	**2,049**	322	19%
食品	**38**	△25	△40%	**51**	13	35%	**56**	△3	△5%	**145**	△15	△9%
国内	**16**	△12	△44%	**33**	6	23%	**47**	△1	△2%	**96**	△7	△7%
海外	**21**	△13	△39%	**20**	9	92%	**9**	△2	△20%	**50**	△6	△11%
消去額	**1**	1	121%	**△2**	△2	―	**△0**	△0	―	**△1**	△2	―
低温物流	**51**	0	1%	**52**	△0	△0%	**62**	6	10%	**166**	6	4%
国内事業	**39**	△2	△6%	**46**	△2	△5%	**64**	7	13%	**149**	3	2%
海外事業	**19**	3	16%	**11**	1	15%	**7**	3	60%	**37**	7	22%
その他・共通	**△7**	0	―	**△4**	1	―	**△9**	△4	―	**△20**	△3	―
不動産	**5**	0	1%	**5**	1	18%	**5**	△0	△4%	**15**	1	5%
その他	**△2**	△2	―	**△1**	△1	―	**3**	△0	△12%	**1**	△3	△73%
調整額	**△10**	△3	―	**△8**	△6	―	**△9**	△5	―	**△27**	△13	―
営業利益合計	**82**	△29	△26%	**100**	8	8%	**118**	△3	△2%	**300**	△24	△8%
経常利益	**86**	△29	△26%	**98**	6	7%	**126**	△2	△1%	**309**	△25	△7%
親会社株主に帰属する中間純利益ないし当期純利益	**69**	0	0%	**66**	△17	△20%	**79**	△0	△0%	**214**	△17	△7%

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

エリア・セグメント別売上高・営業利益 第2四半期累計実績

2026年12月期 第2四半期累計　【日本：2026年4月～9月、海外：2026年1月～9月】

※（）内は前年同期間比、ptはポイント　（単位：億円）

	売上高									営業利益						
	日本	日本以外合計	北米	欧州	東南アジア	東アジア	その他	地域間消去等	合計	日本	日本以外	地域間消去等	合計	営業利益率 日本	営業利益率 日本以外	営業利益率 合計
食品	1,713	962	346	―	523	60	32	△ 354	2,320	49	41	△ 1	89	2.9%	4.2%	3.8%
	(12)	(124)	(27)	―	(90)	(△1)	(8)	(△75)	(60)	(△6)	(△4)	(△2)	(△12)	(△0.4pt)	(△1.1pt)	(△0.6pt)
低温物流	1,038	879	―	777	58	44	―	18	1,935	85	30	△ 11	104	8.2%	3.4%	5.4%
	(41)	(201)	―	(163)	(35)	(3)	―	(△23)	(219)	(△5)	(4)	(1)	(0)	(△0.8pt)	(△0.4pt)	(△0.7pt)
不動産・その他	42	4	3	―	1	―	―	△ 0	46	9	△ 1	0	8	21.7%	―	17.5%
	(△5)	(1)	(△0)	―	(1)	―	―	(1)	(△3)	(△3)	(1)	(1)	(△1)	(△3.4pt)	―	(△1.8pt)
調整額	△ 125	△ 2	―	―	△ 2	―	―	△ 1	△ 128	△ 18	―	0	△ 18	―	―	―
	(△16)	(△0)	―	―	(△0)	(0)	―	(△1)	(△17)	(△9)	―	(△0)	(△9)	―	―	―
合計	2,668	1,843	349	777	579	105	32	△ 337	4,174	125	69	△ 12	182	4.7%	3.8%	4.4%
	(31)	(326)	(27)	(163)	(126)	(2)	(8)	(△98)	(258)	(△22)	(1)	(△0)	(△22)	(△0.9pt)	(△0.8pt)	(△0.8pt)

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

2026年12月期参考数値（国内1～12月、海外1～12月）

（単位：億円）

	第１四半期A 国内　2026年1月～3月 海外　2026年１月～3月			第１四半期B 国内　2026年４月～６月 海外　2026年4月～６月			第２四半期 国内・海外 2026年７月～９月			第３四半期 国内・海外 2026年10月～12月			通期		
	実績	前期比		実績	前期比		実績	前期比		計画	前期比		計画	前期比	
		増減	率		増減	率		増減	率		増減	率		増減	率
食品	1,062	41	4%	1,039	14	1%	1,074	37	4%	1,181	28	2%	4,355	120	3%
国内	861	35	4%	848	3	0%	864	9	1%	1,011	46	5%	3,585	93	3%
家庭用冷凍食品	271	6	2%	274	3	1%	276	△0	△0%	290	0	0%	1,111	9	1%
業務用冷凍食品	505	27	6%	480	△5	△1%	488	8	2%	635	52	9%	2,108	82	4%
調理品	364	55	18%	359	13	4%	376	29	8%	415	34	9%	1,514	131	9%
素材品	141	△28	△16%	121	△18	△13%	112	△21	△16%	219	18	9%	594	△49	△8%
その他	85	2	3%	95	5	5%	100	2	2%	87	△6	△6%	366	3	1%
海外	308	20	7%	316	45	17%	338	59	21%	330	36	12%	1,292	160	14%
消去額	△107	△15	―	△125	△33	―	△128	△31	―	△161	△54	―	△522	△133	―
低温物流	775	94	14%	813	93	13%	857	66	8%	855	71	9%	3,299	323	11%
国内事業	471	20	5%	509	22	4%	529	19	4%	552	30	6%	2,061	92	5%
保管	165	7	5%	179	7	4%	187	7	4%	201	15	8%	733	37	5%
輸配送	81	2	2%	94	4	4%	96	0	1%	103	11	12%	374	17	5%
リテール	158	8	6%	166	7	5%	170	6	3%	170	0	0%	664	22	3%
3PL	67	3	5%	71	3	5%	75	6	9%	77	4	6%	290	17	6%
海外事業	266	60	29%	298	71	31%	315	71	29%	269	21	9%	1,148	222	24%
その他・共通	38	14	58%	5	△0	△1%	13	△23	△65%	34	19	124%	90	9	12%
不動産	13	△1	△5%	13	1	4%	13	1	6%	12	△0	△4%	51	△0	△0%
その他	13	2	13%	10	△3	△24%	9	△1	△12%	19	3	16%	51	△0	△0%
調整額	△52	0	―	△58	△3	―	△70	△14	―	△55	1	―	△234	△16	―
売上高合計	1,811	136	8%	1,816	101	6%	1,883	88	5%	2,011	102	5%	7,522	427	6%
（海外売上高合計）	474	69	17%	508	87	21%	538	92	21%	529	71	16%	2,049	320	18%
食品	50	15	44%	26	△18	△41%	51	13	35%	56	△3	△5%	184	7	4%
国内	38	23	145%	16	△12	△44%	33	6	23%	47	△1	△2%	134	16	13%
海外	12	△7	△36%	9	△7	△43%	20	9	92%	9	△2	△17%	50	△6	△11%
消去額	0	△0	―	1	1	―	△2	△2	―	△0	△0	―	△1	△2	―
低温物流	36	7	24%	41	△3	△6%	52	△0	△0%	62	6	10%	192	10	5%
国内事業	33	8	32%	39	△2	△6%	46	△2	△5%	64	7	13%	182	11	6%
海外事業	9	2	32%	9	△0	△2%	11	1	15%	9	3	62%	37	7	22%
その他・共通	△6	△3	―	△7	0	―	△4	1	―	△11	△5	―	△28	△7	―
不動産	5	△0	△6%	5	0	1%	5	1	18%	5	△0	△4%	20	0	2%
その他	△0	1	―	△1	△1	―	△1	△1	―	3	△0	―	2	△2	△42%
調整額	△4	△1	―	△10	△3	―	△8	△6	―	△9	△5	―	△31	△14	―
営業利益合計	87	22	34%	61	△25	△29%	100	8	8%	118	△3	△2%	366	2	1%

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

ROICの推移

	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3	25/3	26/3	26/12E
グループ全体 ROIC（%）	**8.1**	**7.8**	**7.6**	**7.5**	**7.8**	**6.9**	**7.5**	**7.4**	**7.3**	**5.3**
NOPAT率（%）	3.7	3.7	3.6	3.9	4.1	3.5	3.9	3.9	4.2	3.7
使用資本回転率（回）	2.2	2.1	2.1	1.9	1.9	2.0	1.9	1.9	1.7	1.4
WACC（%）						4.0	4.0	4.0	4.5	4.5
食品										
簡易ROIC（%）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	**5.8**
税引後営業利益率（%）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.8
主要使用資本回転率（回）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.0
(旧)加工食品										
簡易ROIC（%）	**14.4**	**13.3**	**15.1**	**13.9**	**10.3**	**8.5**	**10.8**	**11.0**	**9.4**	—
税引後営業利益率（%）	4.6	4.5	4.9	5.3	4.0	3.5	4.1	4.2	3.7	—
主要使用資本回転率（回）	3.2	3.0	3.1	2.6	2.6	2.4	2.6	2.7	2.5	—
(旧)水産										
簡易ROIC（%）	**1.0**	**0.6**	**1.5**	**2.0**	**3.3**	**3.5**	**2.9**	**8.0**	**9.6**	—
税引後営業利益率（%）	0.3	0.2	0.5	0.6	1.0	1.0	0.7	1.7	1.9	—
主要使用資本回転率（回）	3.4	3.5	3.3	3.4	3.4	3.7	4.4	4.8	5.0	—
(旧)畜産										
簡易ROIC（%）	**16.3**	**16.8**	**13.6**	**21.5**	**20.2**	**13.8**	**12.4**	**21.9**	**17.2**	—
税引後営業利益率（%）	1.0	1.1	0.7	1.1	1.0	0.8	0.9	1.1	0.8	—
主要使用資本回転率（回）	16.4	15.1	19.1	20.0	20.1	17.9	14.1	19.8	21.6	—
低温物流										
簡易ROIC（%）	**7.0**	**7.1**	**7.2**	**7.8**	**7.7**	**7.7**	**7.2**	**6.5**	**6.7**	**5.2**
税引後営業利益率（%）	4.0	3.9	4.0	4.3	4.5	4.3	4.2	3.9	4.3	4.0
主要使用資本回転率（回）	1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	1.8	1.7	1.7	1.6	1.3

※簡易ROIC=税引後営業利益÷主要使用資本（営業資金＋有形無形固定資産）
※26/12Eは、決算期変更により国内9か月の数値計画（国内：2026年4月～12月、海外：2026年1月～12月）

© Nichirei Corporation. All rights reserved.

当資料取り扱いのご注意

当資料に記されたニチレイの現在の計画・見通し・戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであります。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「予想」その他これらの類義語を用いたものに限定されるものではありません。これらの情報は、現在において入手可能な情報から得られたニチレイの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。このため、これらの業績見通しのみに全面的に依拠して投資判断されることは、お控えいただくようお願いいたします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常にニチレイが将来の見通しを見直すとは限りません。実際の業績に影響を与え得るリスクや不確実な要素には、以下のようなものが含まれます：

①ニチレイグループの事業活動を取り巻く経済情勢および業界環境
②米ドル・ユーロを中心とした為替レートの変動
③商品開発から原料調達、生産、販売まで一貫した品質保証体制確立の実現性
④新商品・新サービス開発の実現性
⑤成長戦略とローコスト構造の実現性
⑥ニチレイグループと他社とのアライアンス効果の実現性
⑦偶発事象の結果
など

ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。当資料は、あくまでニチレイをより深く理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。

© Nichirei Corporation. All rights reserved.